

北陸地方非常通信協議会 第63回総会及び表彰式を開催

～ 平成26年度事業計画を決定（総会） 人命救助活動に貢献のあった2団体を表彰（表彰式）～



会長挨拶 伊丹北陸総合通信局長

北陸地方非常通信協議会（会長：伊丹俊八 北陸総合通信局長）は、平成26年6月19日（木）に金沢市内において、第63回総会を開催しました。また、会長は昨年の災害時に人命救助活動に貢献のあった2団体を表彰しました。

総会の冒頭、伊丹会長が「強靱な国づくりの処方箋を示す国土強靱化基本計画の中では、情報通信分野における起きてはならない最悪の事態が設定されているが、その対策の最後の砦として非常通信協議会の取組は重要なものである。これを踏まえて、平成26年度の北陸地方非常通信協議会は、実際の災害発生を想定した通信訓練の着実な実施など、継続的な活動強化を図っていきたいと考えており、今年度も会員のみなさまのご協力を期待している」と挨拶しました。

総会では、議長に一般財団法人 移動無線センター 北陸事務所長 西沢 徹氏を選出し、平成25年度の活動報告が行われ、その後、平成26年度の事業計画及び役員選出について満場一致で承認されました。

《平成26年度北陸非常通信協議会の主な取組》

- 非常通信訓練の着実な実施
- 非常通信体制の維持・確保のための総点検の実施
- 非常通信に関する周知・啓発の推進
- 継続的な活動強化

総会に引き続き、平成25年9月の台風18号による災害において、消防無線を有効に活用した要救助者の救助や避難誘導を迅速に行うなど、被災地域における人命救助と被災者支援に多大の貢献をされました2団体に対して、会長から表彰状を授与し、日頃の活動に敬意と感謝を表しました。

今年度表彰された方々とその功績の概要は別紙のとおりです。



第63回総会 西沢議長



受賞者記念撮影

左から 敦賀美方消防組合 谷口消防長
伊丹会長、若狭消防組合 宮城消防長

担当 無線通信部 陸上課 076-233-4480

別紙

北陸地方非常通信協議会 会長表彰者 一覧

(五十音順)

表彰された団体	功 績 の 概 要
敦賀美方消防組合	平成25年9月の集中豪雨等により発生した災害において、消防職員及び消防団員を若狭町などの災害地に派遣し、消防無線を有効に活用した要救助者の救助や避難誘導を迅速に行うなど、災害時の被災地域における人命救助と被災者支援に多大な貢献をした
若狭消防組合	平成25年9月の集中豪雨等により発生した災害において消防職員及び消防団員を小浜市などの災害地に派遣し消防無線を有効に活用した要救助者の救助や避難誘導を迅速に行うなど災害時の被災地域における人命救助と被災者支援に多大な貢献をした